

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者の評価結果について（平成29年度中間）

1 地域活動協議会の現在の状況についての分析

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」についての分析
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」についての分析
- (3) 「Ⅲ 組織運営」についての分析
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」についての分析

評価	左記の理由
B	現在の状況については認識できている。

2 事業の実施内容（支援策（取組）の内容）

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の提案内容
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の提案内容
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の提案内容
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の提案内容

評価	左記の理由
B	企画内容については区の意図を踏まえた提案となっている。

3 事業の実施体制等

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の提案内容
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容
- (2-2) フォロー(バックアップ)体制等にかかる提案内容
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる提案内容

評価	左記の理由
B	業務内容に対応できる体制となっている。

4 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）（5つ以内）

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）

評価	左記の理由
B	区役所の指示のものと的確に事務を遂行してもらいたい。

5 現時点での支援策（取組）の実施状況に対する区の評価及び意見

評価項目

(1) 現時点での支援の実施状況

(2) 上記を受けた、年度後半の支援についての考え

評価	左記の理由
B	今後も区の指示のものと的確に事務を遂行していただきたい。

6 総合評価

評価	左記の理由
B	今後も区の指示のものと的確に事務を遂行していただきたい。

(評価基準)

S：本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた

A：本市の求める水準以上の効果が得られた

B：おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた

C：本市の求める水準の効果が得られていない